

ステークホルダーとのコミュニケーション

住友化学は、株主・投資家、お客様、取引先、従業員、コミュニティなど多様なステークホルダーとの信頼関係を基盤に、持続的な成長と企業価値向上を目指しています。必要な情報の適時・適切な開示と、双方向の対話を通じて、皆様からのご意見や期待を真摯に受け止め、それを事業活動の改善と新たな取り組みに反映していきます。

ステークホルダーとのかかわり



ステークホルダーとのコミュニケーション機会

ステークホルダー	住友化学グループの責任	アプローチ方法
株主・投資家	経営方針、事業戦略および業績動向に関する積極的なコミュニケーションを行うことで、株主への説明責任を果たし、市場からの信頼の維持・向上を図ります。当社への正しい理解を通じて、適正な株価形成と企業価値向上に努めます。	- 株主総会の実施 - 各種説明会（決算、経営戦略等）の実施 - 個人投資家説明会の実施 - 統合報告書等の刊行物の発行 - ウェブサイトおよびSNSなどによる情報提供
お客様	満足かつ安心して使用していただける品質の製品とサービスの提供を通じて、お客様との長期的な信頼関係の構築に努めます。	- 営業活動を通じたコミュニケーションや品質保証のサポート - ウェブサイトおよびSNSなどによる情報提供 - お客様相談窓口によるサポート
取引先	購買基本理念のもと、取引先との相互発展的で健全な関係の構築に努めています。公正・公平かつ透明性を確保した取引を自ら行うとともに、取引先にもサステナビリティへの取り組みを励行していただけるよう、サプライチェーン全体を通じたサステナブル調達の取り組みを推進します。	- 購買活動を通じたコミュニケーション - お取引先様情報交換会の実施 - サステナブル調達チェックシートを用いたモニタリング - 問い合わせ窓口によるサポート
従業員	従業員の健康と多様性の尊重に留意しながら、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる人材育成と職場環境づくりに努めています。また、これまで築き上げてきた相互理解と信頼に基づく良好な労使関係を維持します。	- 中央労使協議会、事業場労使協議会の実施 「すみか『こうします』宣言」推進労使委員会の設置 - 各種研修の実施 - 社報およびイントラネットによる情報提供
コミュニティ	国際イニシアティブとの協働による「世界を取り巻く諸課題解決への貢献」や情報開示の充実および双方向の対話の実践を通じた「地域との共生」に努めます。	- 国際イニシアティブへの参画（UNGCなど） - ウェブサイト等を通じた情報提供 - 地域との意見交流会、工場見学会などの実施 - コミュニティ貢献活動の実施

株主・投資家との企業価値向上に向けた対話

当社は、国内外の株主・投資家の皆様に、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けた経営方針、事業戦略および業績動向等についてご理解いただくため、トップマネジメントが中心となり積極的な情報開示と双方向のコミュニケーションを行うことで説明責任を果たし、市場からの信頼の維持・向上を図るとともに、適正な株価形成と企業価値向上に努めています。

2025年度の対話の主なテーマ

新成長戦略による事業ポートフォリオ高度化 - 成長ドライバー（AGL・ICTM）における成長シナリオ - 再生・細胞医薬事業の住友化学グループ内での位置付け	構造改革の継続的な遂行による強靱化 - ペトロ・ラービグを含む石化事業の立て直し - 当社としての低分子医薬（創薬）事業の方向性
---	---

2025年度の主な対話実績

説明会

	登壇者	回数	参加者数・Live視聴数
経営戦略説明会	社長	1	150
電話カンファレンスでの決算説明会	IR担当役員ほか	4	1,272

投資家との面談

	対応者	回数	参加者数
投資家との面談	社長、IR担当役員、IR担当部長ほか	—	662

スモールミーティング

	対応者	回数	参加者数
社長によるスモールミーティング	社長、事業部門長	2	57
社外取締役によるスモールミーティング	社外取締役	1	21

個人投資家説明会

	対応者	回数	参加者数
個人投資家説明会（動画配信を含む）	IR担当役員、IR担当部長	3	—

社内へのフィードバックと改善例

当社は、IR活動の中で得られたアナリスト・投資家のご意見やご指摘を社内各層にフィードバックし、当社の経営戦略・事業計画や企業価値等について外部視点での評価を共有することで、競争力強化・経営の改善につなげています。

フィードバック	内容
取締役会報告	決算説明会や投資家面談等で得られたご意見、当社に対する評価について、取締役会で共有しています。
IR広報連絡会	各事業部門、本社部門の部長クラスに対し、決算発表や説明会に対する投資家の反応や意見等を共有するほか、投資家・メディア向けイベントの企画内容等について意見交換しています。

投資家のご意見を基に社外取締役スモールミーティングを開催

投資家

投資家ご意見

社外取締役と株式市場参加者の対話を一段と充実させてほしい。過去最大の赤字からの復活策としての現行方針の評価と残課題、住友化学が目指す方向性、リスクマネジメント、トップ人事・役員報酬を含むガバナンス、ESG方針について、取締役会での議論や社外取締役の考えを直接伺いたい。

【特集】機関投資家・アナリストとの対話を通して—社外取締役スモールミーティング—

当社対応

社外取締役と投資家とのスモールミーティングを開催。業績悪化の兆候をなぜ早期に捉えられなかったかといったモニタリング面、事業ポートフォリオ、親子上場、ガバナンス機関設計などを論点に、取締役会での議論も踏まえて率直な対話を実施。社外取締役にとっても、市場の声に直接触れることで課題認識や論点設定の解像度を高める機会となり、今後の監督機能の強化と取締役会での議論の深化に資する取り組みに。

実際のコミュニケーション事例

株主・投資家 工場見学会の開催

2025年12月に投資家・アナリスト向け工場見学会を実施しました。成長ドライバーであるアグロ＆ライフソリューション部門の中核拠点である大分工場を訪問し、農業原体製造プラント、アドバンストメディカルソリューション部門のオリゴ核酸プラントに加え、関連分析機器を備える当社子会社の住化分析センターをご見学いただきました。見学会を通じて、重点事業における当社の技術・生産・分析の一連の体制をご理解いただく機会となりました。今後も、こうした現場での対話を通じて投資家の皆様とのコミュニケーションを深化させ、企業価値向上につなげていきます。

工場見学会の様子（大分）